

(第2号様式)

はなさき支第1658号
令和6年 3月12日

沖縄県教育委員会教育長 殿

沖縄県立はなさき支援学校
校長 濱元 伸
(公印省略)

令和5年度県立学校学校評議員の運営状況について(報告)

令和5年12月12日付け教県第1744号により依頼のありましたみだしについて、下記のとおり報告します。

記

1 日時、場所、出席状況等

第1回	日時	令和5年7月4日	場所	本校プレイルーム	出席状況	学校評議員4名出席
第2回	日時	令和5年11月17日	場所	本校視聴覚室	出席状況	学校評議員3名出席(1名欠席)
第3回	日時	令和6年2月26日	場所	本校視聴覚室	出席状況	学校評議員2名出席(2名欠席)

2 学校評議員に求めた事項

沖縄県立学校学校評議員設置要綱を踏まえ、校長が行う学校運営の内容、進め方について意見を求めた。
・はなさき支援学校の学校経営方針や各学部の取組について
・進路指導部の取組について
・教育支援部の取組について
・学校評価の結果と考察について

3 学校評議員の意見

・交流の充実など社会参加の場を多く設定してほしい。
・教職員のメンタルヘルスの話題が話題になっているが、対応してほしい。
・不登校の問題については、外部機関を利用してほしい。
・就職しても、離職も多いと聞く。はなさき独自の「コーポレーションタイム」(学校全体での縦割りの教働の取組)やはなさきカフェなどの取組を継続してほしい。

4 学校運営に反映した事項

・新型コロナが5類に移行したこともあり、居住地校交流や学校間交流を実施できた。
・教職員のメンタルヘルスに関しては、教育庁働き方改革推進課の保健師とも連携しながら、情報発信したり、心理士面談の声かけをしたりするなどラインケアに力を入れた。
・はなさきカフェの取組も再開し、今年度は老人施設や地域自治会での実施など地域との繋がりが持てた。
・コロナ禍で停滞していたPTA活動も、研修やはなさき祭り、PTA新聞の発行など保護者がメインで活動できた。

5 課題その他

・教室不足や過密化問題について、保護者や関係者との情報共有
・教育相談などのセンター的機能の充実